

2019年2月21日

原子力発電環境整備機構  
理事長 近藤 駿 介 殿

原子力発電環境整備機構  
情報公開審査委員会  
座長 加藤 一郎

## 答 申 書

2019年2月19日付で原子力発電環境整備機構（以下「機構」という。）から当委員会へ諮問された2018年度諮問第5号（「2018年12月3日付で受付けた情報公開請求書の機構資料」の取扱いについて）に対し、当委員会は、審議の結果に基づき、以下のとおり答申する。

### 第1 答申の趣旨

公開請求のなされた機構資料のうち、審議、検討又は協議に関する情報が記録されている資料を非公開とすることは妥当と認められる。

### 第2 答申の理由

#### 1. 情報公開請求に係る機構資料 [2018-1-2]

機構設立以降の全国シンポジウム、意見交換会等の開催実績（開催場所、回数、参加人数、時期）、出席した外部専門家の氏名、役職が分かる資料

なお、「全国シンポジウム、意見交換会等」とは以下を指すものとする。

- ① 2001年度から2009年度まで実施した「フォーラム」
- ② 2009年度の「『電気の廃棄物』問題を考えるキャンペーン」時に実施した「シンポジウム；『電気の廃棄物』問題を考える」
- ③ 2010年度の「いま、考えよう！放射性廃棄物の地層処分」キャンペーン時に実施した「エネルギー・トーク・ライブ」
- ④ 2014年3月に実施した「シンポジウム『地層処分を考える』 高レベル放射性廃棄物の処分問題について、どのように考えますか？」
- ⑤ 2014年5月～2015年3月に実施した「シンポジウム『地層処分を考える』 高レベル放射性廃棄物の処分問題について、一緒に考えてみませんか？」
- ⑥ 2015年5月～6月及び2015年10月に実施した「全国シンポジウム『いま改めて考えよう地層処分』～高レベル放射性廃棄物の問題を将来に先送りしないよう、一緒に考えましょう～」

- ⑦ 2016年5月～6月に実施した「全国シンポジウム『いま改めて考えよう地層処分』～科学的有望地の提示に向けて～」
- ⑧ 2016年7月～10月及び2017年2月～3月に実施した『地層処分セミナー』高レベル放射性廃棄物について考える」
- ⑨ 2016年10月～11月に実施した『地層処分意見交換会』高レベル放射性廃棄物について考える」
- ⑩ 2017年5月～6月に実施した『全国シンポジウム』いま改めて考えよう地層処分～科学的特性マップの提示に向けて～」
- ⑪ 2017年10月～12月に実施した「科学的特性マップに関する意見交換会『科学的特性マップ』をきっかけに、高レベル放射性廃棄物について、一緒に考えましょう。」
- ⑫ 2018年2月～3月に試行的に実施した「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」
- ⑬ 2018年5月より実施している「科学的特性マップに関する対話型全国説明会」

なお、機構は、情報公開請求者と以下の内容について合意している。

上記について、機構は、単一または複数の機構資料により、請求内容の各項目を最大限公開可能とすることを目的に、請求内容にしたがい忠実に機構資料を探索・選定するものとする。

ただし、当該目的が達成できる限りにおいて、重複する内容の情報が記載された他の機構資料を請求内容の対象外とすることができるものとする。

また、請求内容に該当する項目が機構のHPに掲載されている場合、機構はその旨を請求者に伝えるとともに、HPに掲載されている項目は請求内容の対象外とするものとする。

## 2. 情報公開請求に対する機構の説明

- ・上記1の内容に該当する機構資料

### ①関係資料

- a. 「エネルギー、将来の世代のために—電気のごみについて考えてみませんか—新聞掲載記事（平成13年度開催分）」
- b. 「フォーラム・電気のごみについて考えてみませんか～エネルギー、将来の世代のために～新聞掲載記事（平成14年度開催分）」
- c. 「座談会・ミニフォーラム 高レベル放射性廃棄物地層処分とその安全性・必要性 新聞掲載記事（平成19年度開催分）」
- d. チラシ
- e. 第5回原子力委員会資料第1号（2013.2.5）「NUMOの広聴・広報活動（全国広報を中心に）」
- f. 新聞記事（2008.3.4及び2009.3.8）
- g. 「NUMOの広報活動について」
- h. 新聞広告原稿（2009年度実施分の一部）

②関係資料

- i. 第43回原子力委員会資料第1-5号(2009.11.24)  
『電気の廃棄物』問題を考えるキャンペーン実施結果(概要)について」

③関係資料

- j. 「エネルギー・トーク・ライブ」関連資料

⑤関係資料

- k. 新聞広告原稿(2014年度実施分)

・公開の取扱い

上記資料のうち、gを除く資料は公開、gは非公開とする。

3. 当委員会の判断

上記資料のうちgは、作成途中段階にある資料であり、公にすることにより、機構の業務の遂行についての誤解を生じるおそれのあるものであって、情報公開規程別表第2の非公開情報のうち「3. 審議、検討又は協議に関する情報」に該当するため、非公開とすることは妥当である。

第3 審議の経緯

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| (1) 2019年2月19日 | 情報公開審査委員会に諮問      |
| (2) 2019年2月21日 | 第38回情報公開審査委員会で審議  |
| (3) 2019年2月21日 | 原子力発電環境整備機構理事長に答申 |

原子力発電環境整備機構 情報公開審査委員会

|       |      |       |
|-------|------|-------|
| 委員長代理 | (座長) | 加藤 一郎 |
| 委員    |      | 佐藤 貴夫 |
| 委員    |      | 秋山 一弘 |